

ステントレス僧帽弁臨床研究会

入会ご案内

ステントレス僧帽弁臨床研究会

代表世話人 澤 芳樹

(大阪大学医学部心臓血管外科教授)

ステントレス僧帽弁臨床研究会

入会ご案内

謹啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

現在行われている僧帽弁置換術には、弁輪一弁一乳頭筋の連続性を失うことによる心機能低下という大きな問題があります。現在わが国で使用可能な僧帽弁用生体弁はステントつき異種生体弁ですが、機械弁よりも占有する体積が大きく、弁輪径が小さい女性や小児には挿入が困難という大きな問題もあります。

このように、問題を抱えながらも長年続けられてきた僧帽弁置換術の大きな変革を目指し、開発者（加瀬川 均）は心膜シートと僧帽弁輪形成用リングを組み合わせて簡単に作成できる「正常の僧帽弁に近いデザイン Normo」を考案し、早稲田大学先端生命医科学センター梅津研究室において、約 10 年間にわたりステントレス生体弁として、循環シミュレータを用いてその安全性、機能について評価を繰り返し、現在臨床使用されている機械弁、生体弁と同等以上の良好な機能を有することを確認しました。また同センターにおいて自己心膜の強度が十分であることも確認、さらに大動物への植え込みにも成功しました。

この弁は、臨床応用される場合、僧帽弁形成術において弁組織の代替材料として長年広く用いられている自己心嚢膜を手術中に採取し、デザインテンプレートに合わせてカットしそれを僧帽弁輪形成用リングに縫着して作成されます。この弁の作成手技は極めて容易であり、またそのデザイン上の特長から、僧帽弁閉鎖不全が発生しにくく、平均的な外科医にとっても植え込みが容易であり、成人の僧帽弁形成困難例はもちろん、リングを切断してバンド状にすることで成長を考慮に入れるべき新生児、小児にも対応できます。最大の利点は、正常の解剖（弁輪一弁一乳頭筋の連続性）を保持することにより、左心室の生理的な収縮拡張運動を維持出来ることでもあります。

2010 年 8 月、5 つの研究施設（大阪大学、神戸市立中央市民病院、京都府立医科大学、東京慈恵会医科大学、榊原記念病院）において「ステントレス僧帽弁についての将来展開を検討する会」が発足し、適応検討委員会が設立、多施設臨床研究が開始されました（後に慶應義塾大学が参加し、6 施設となりました）。

2011 年 6 月、榊原記念病院において、倫理委員会承認のもと、11 歳の先天性僧帽弁閉鎖不全（MR）症例に対し、本手術が行われました。その後、榊原記念病院において 9 例、協力施設である京都府立医科大学附属病院、金沢大学附属病院において各 1 例の症例に対し本手術が行われ、2015 年 2 月までに計 12 例の Normo 弁手術が行われました。2015 年 4 月には先進医療申請に向けた先行研究として、榊原記念病院において 2 例施行され、2015 年 12 月（先進医療申請承認後）には先進医療に向け新たなステージに向かって行く予定となっております。

「ステントレス僧帽弁臨床研究会」はこれまでの検討会の主要メンバーを中心に、自己心膜を用いたステントレス僧帽弁治療の着実な発展、普及を期し、患者に正確な情報

を提供し、患者の Quality of Life を尊重した新しい弁膜症治療の進歩発展に寄与することを目的として、研究と同時に普及・研修の事業を行うために設立されました。

年 1 回の学術集会の開催と、Normo 弁トレーニングセミナーが活動の中心となりますが、僧帽弁治療の飛躍的発展を目指して活発な研究会活動・普及活動を展開してゆく所存です。

また、本手術の安全な普及のために、登録研究制度を設けております。この登録研究に参加いただく施設には、1) 僧帽弁形成手術年間 20 症例以上 2) 心臓血管外科修練認定施設であること 3) JACVSD 参加施設であること 4) 倫理委員会が設置されており、Normo 弁が倫理委員会にて承認されている施設であること 5) 本研究会の施設会員であること

という条件を施設として満たしていることが必要です。施設会員であっても、上記条件を満たさない場合は、Normo 弁植え込みの認定施設とはなりませんのでご了承ください。

つきましては、本研究会に是非ともご入会頂き、本研究会の目的達成のためご協力を賜りたくご案内する次第でございます。何卒宜しくお願い申し上げます。

謹白

平成27年10月吉日

ステントレス僧帽弁臨床研究会
代表世話人 澤 芳樹
(大阪大学医学部心臓血管外科教授)

記

入会方法：別紙入会申込書にご記入の上、ご郵送またはファックスしてください。

入会金：なし

会費：施設会費として年 30,000 円

※ 個人の会費は不要です。

振込先：銀行名：三菱東京UFJ銀行 東京女子医大出張所

口座番号：(普) 0024217

口座名：ステントレス僧帽弁臨床研究会施設会費口

代表世話人 澤 芳樹

世話人会名簿

代表世話人

大阪大学医学部心臓血管外科教授 澤 芳樹

世話人

みどり病院心臓弁膜症センター心臓弁膜症センター長	岡田 行功
産業医科大学循環器内科教授	尾辻 豊
榊原記念病院心臓血管外科特命顧問	加瀬川 均
東北大学心臓血管外科教授	齋木 佳克
榊原記念病院心臓血管外科主任部長	高梨秀一郎
大阪大学保健学科教授	中谷 敏
東京慈恵会医科大学心臓外科教授	橋本 和弘
京都府立医科大学心臓血管外科教授	夜久 均
京都府立医科大学小児心臓血管外科教授	山岸 正明
心臓病センター榊原病院画像解析部長	吉田 清
慶應義塾大学心臓血管外科講師	岡本 一真
東京慈恵会医科大学心臓外科教授	森田 紀代造

幹事

東京ベイ・浦安市川医療センター心臓血管外科部長	田端 実
京都府立医科大学心臓血管外科	土井 潔
大阪大学医学部心臓血管外科	宮川 繁

オブザーバー

早稲田大学理工学部教授 梅津 光生

事務局担当

2012年	当番世話人	加瀬川 均
2013年	当番世話人	夜久 均
2014年	当番世話人	澤 芳樹
2015年	当番世話人	橋本 和弘
2016年	当番世話人	高梨 秀一郎
2017年	当番世話人	齋木 佳克

入 会 申 込 書

ステントレス僧帽弁臨床研究会
代表世話人 澤 芳樹殿

ステントレス僧帽弁臨床研究会の趣意に賛同して、ステントレス僧帽弁臨床研究会に入会
を希望します。

平成_____年_____月_____日

ご 住 所 〒 _____

ご 所 属 _____

お 名 前 _____

専 門 医 はい いいえ

電 話 番 号 _____

F A X 番 号 _____

E-mail _____ @ _____

《入会申込書の送付先》

〒162-0054 東京都新宿区河田町 8-1

公益財団法人日本心臓血圧研究振興会

電話：03-3357-7643 FAX：03-3353-8090